

『墨田区内循環バス新型車両発表会』

京成バス株式会社

平成24年3月3日(土)

◇目次

1 : ベース車両

2 : 特別仕様

3 : 電気バス

4 : その他装備品



1 ベース車両

(1) 主要諸元

(2) 特徴



2 特別仕様

(1) Sky View

(2) フロントグリル

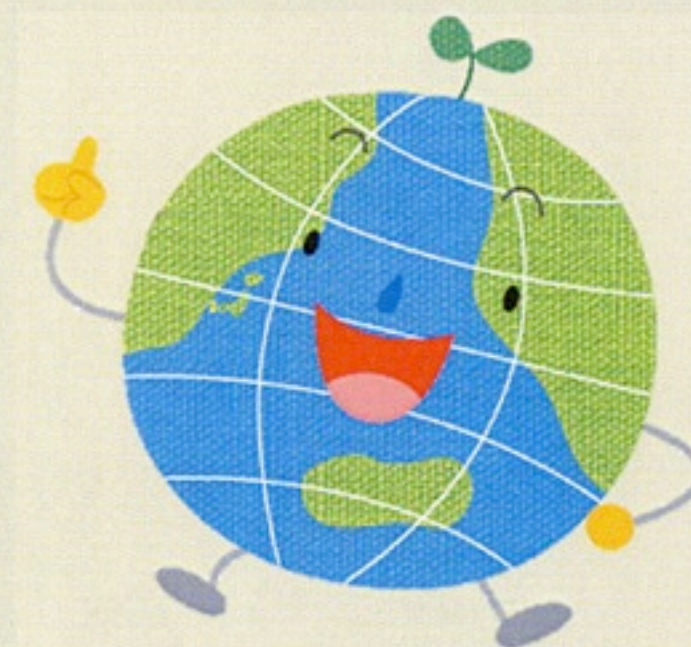
(3) シート生地

(4) LED照明

3 電気バス

(1) 主要諸元

(2) 充電設備



墨田区環境キャラクター
「地球くん」

1 ベース車両（主要諸元・特徴）

HINO
poncho



AIR-LOOP

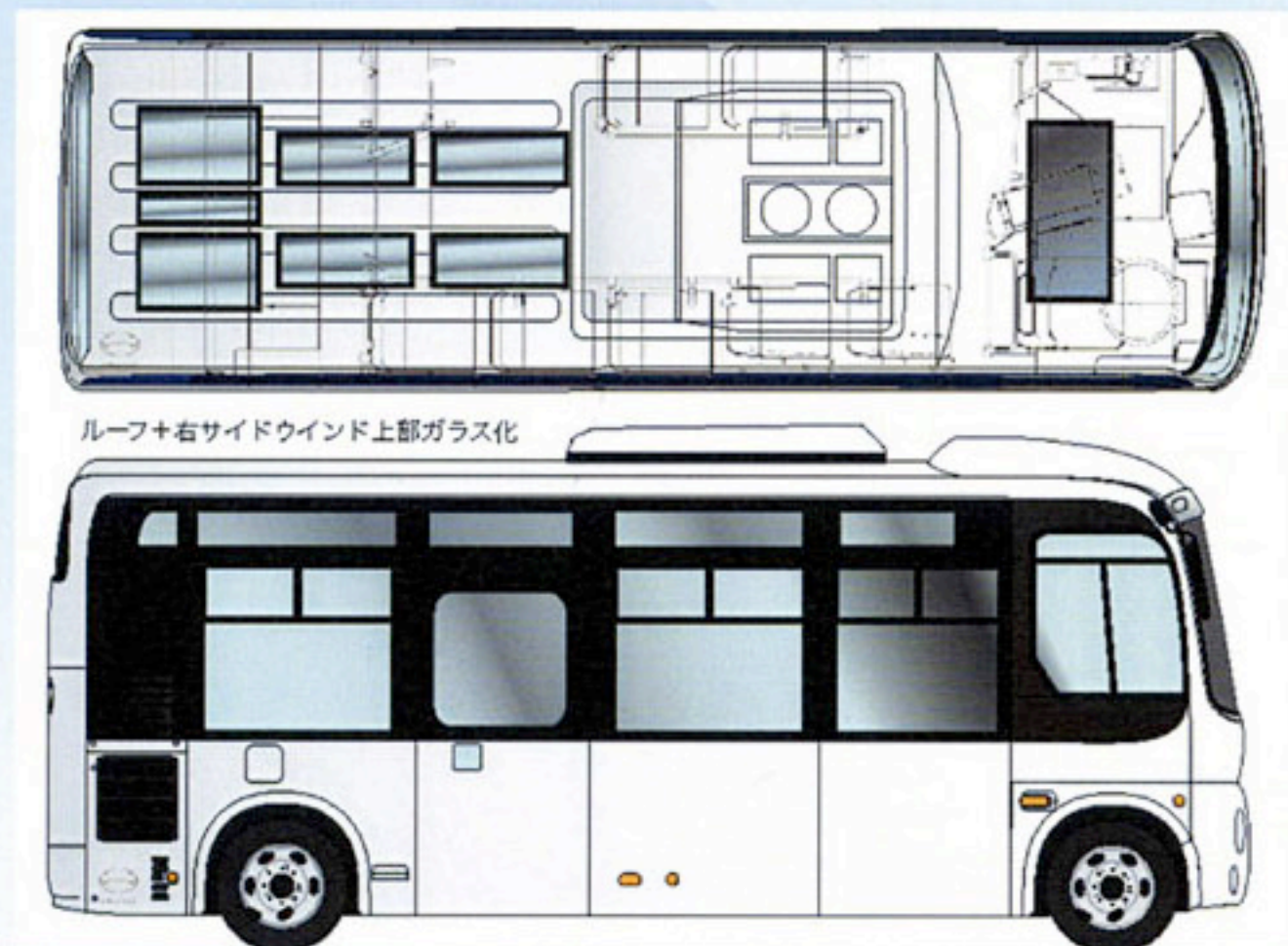
- ポスト新長期排出ガス規制適合車
- アイドリングストップ装備
- 広いフラットエリアを確保【ノンステップ】
- 車いす用スロープ板装備
- 乗り降りし易いニーリング機構装備

名称	日野 ポンチョ ロングボディー（2ドアタイプ）
型式	SDG-HX9JLBE
全長×全幅×全高	6,990×2,080×3,100mm
ホイールベース	4,825mm
乗車定員	36名（運転席1名+座席11名+立席24名） ※横向き座席31名（1両）
車両重量	5,610kg
車両総重量	7,590kg
最小回転半径	7.7m
最大出力	132KW
最大トルク	530Nm/1,500rpm
トランスミッション	5速AT

2 「墨田区内循環バス」特別仕様

(1) Sky View

ルーフと右サイドウィンドウ上部をガラス化し、バス車内の開放感と流れる景色のパノラマを演出。バス車内からスカイツリーの眺望を楽しむことができます。（電気バスを除く）



(2) フロントグリル

スカイツリーと調和がとれた近未来的デザインがコンセプト。標準車の横基調のグリルに対し、特別仕様として縦基調のインパクトある意匠を採用。今までのバスにはないシャープで軽快感を表現する近未来的デザイン。

下端部には両サイドにLEDデイライトを、センター部にはデイライトを繋ぐ様にスタイリッシュなステンレス製ガードバンパーを設置。



○標準車両



2 「墨田区内循環バス」特別仕様

(3) シート生地

バス車内のシート生地は墨田区の伝統工芸品であり、型染めの代名詞とも言える江戸小紋柄を採用。バス車内では江戸小紋柄独特の気品と粋が感じられます。
尚、柄は3種類あり、車両によって異なります。



(4) LED照明

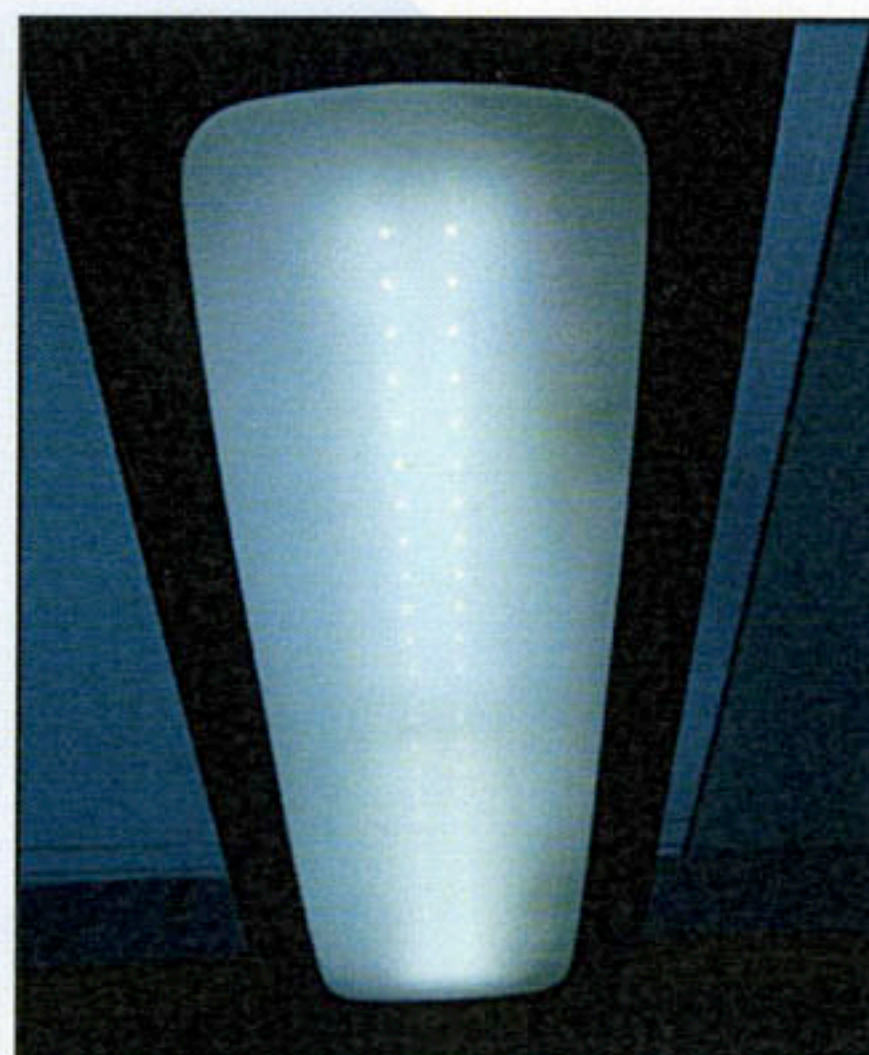
環境にやさしく、省エネ製品の代名詞とも言えるLED照明を車両の随所に装着。



○路肩灯



○車外灯



○車内灯



○デイルイト

3 電気バス（主要諸元）

有害物質を一切排出しないクリーンで環境に配慮した、時代の最先端と言える電気バスを1両導入します。



名称	日野 ポンチョEV ロングボディー（2ドアタイプ）
型式	SKG-HX9JLBE
全長×全幅×全高	6,990×2,080×3,100mm
ホイールベース	4,825mm
乗車定員	36名（運転席1名+座席11名+立席24名）
車両重量	5,795kg
車両総重量	7,775kg
最小回転半径	7.7m
電動機形式	交流同期電動機（永久磁石式同期型モータ）
最大出力・トルク	200KW・850Nm/0-1,000rpm
一充電走行距離 15kWh	約30km (注)路線運行時の走行距離は、停車回数、冷暖房使用頻度、バッテリー寿命等により異なる。
電池種類	リチウムイオンバッテリー（容量：30kWh）
充電方式	プラグイン方式

3 電気バス（充電設備）

名称	電気自動車用急速充電器
メーカー	富士電機
型式	FRCH44B-2-01
外形寸法	W800×D700×H1,700mm
定格入力電圧	3相3線式AC200V
出力電圧範囲	DC50V～500V
定格出力電力	44kW
特徴	・30分で80%のバッテリー充電が可能（急速充電時） ・液晶タッチパネルにより簡単操作

○充電設備は奥戸営業所及び押上駅周辺の2箇所に設置。

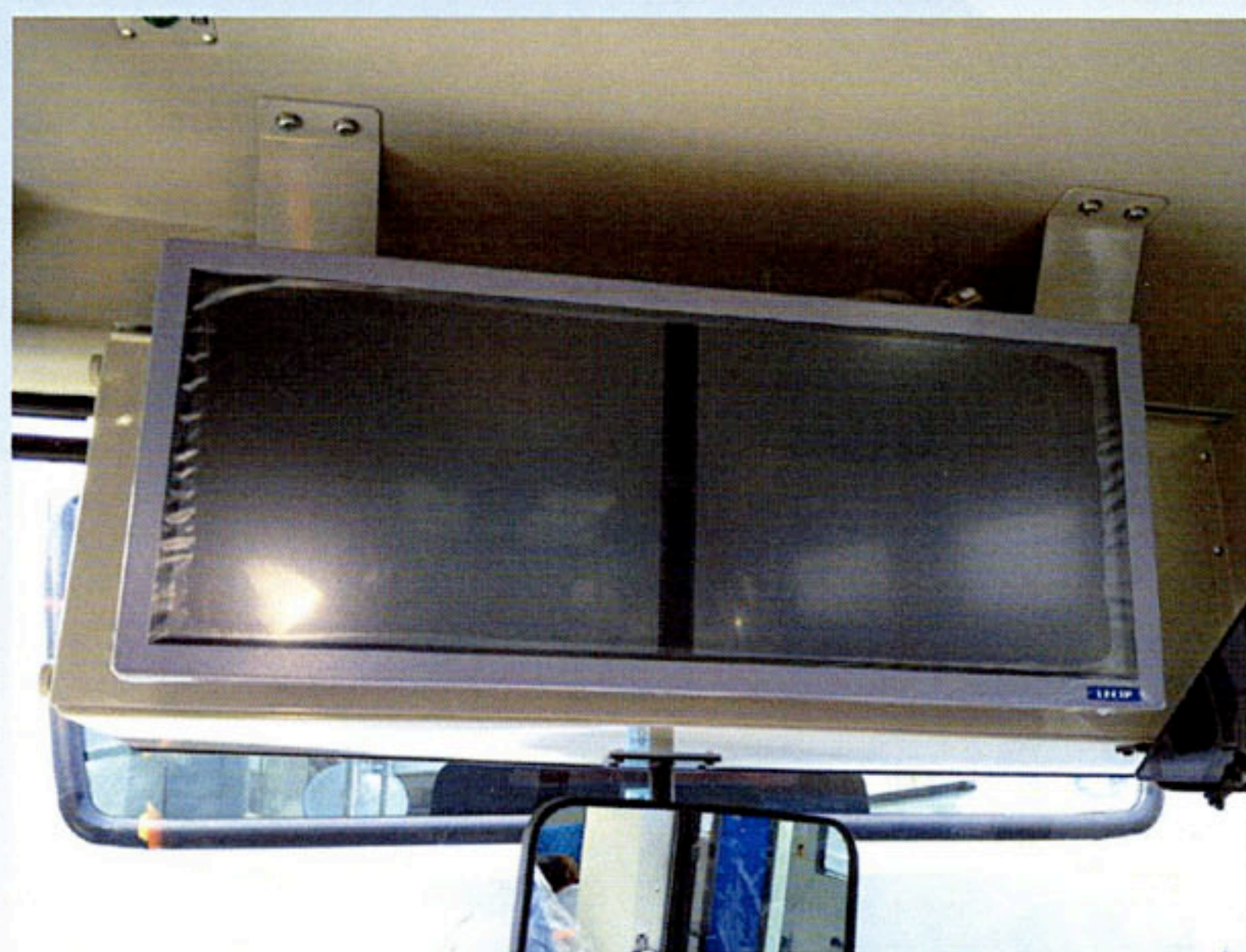


4 その他装備品

お客様の利便性向上を考え、取付けた装備品

○2画面液晶表示器

※見やすいディスプレイと、わかりやすい案内表示に加え、4か国語に対応。



下記の装備品を全車両に取付け。安全運行を強力にバックアップします。

○ドライブレコーダー（車載カメラ）

○デジタルタコグラフ（走行記録）

○運転席セフティガード

○安全くん（自転車向け注意喚起装置）

○ヘリマス（人物感知器）

※ヘリマスは試験的に1両のみ取付け

○MCA無線

○AED（自動体外式除細動器）